令和2年度　学校経営計画

1　理　　念　　「笑顔と感動、そして感謝」

2　教育目標

学校教育の使命のもと、生徒一人ひとりが安心して学べる教育環境を整備する中で、ふるさとを愛し、自らの将来に夢と希望を抱き、その実現に向け挑戦し、学び続ける態度や豊かな心をもって社会に貢献できる人材を育成する。

3　校　　訓（目指す生徒の姿）

和して学ばん（対話的）　汗して生きん（主体的）　創造の力みがかん（深い学び）

4　経営方針

(1) 生徒個々の特性を理解し、健やかな人格の形成と将来の幸せを願い、良さを認め、愛情をもって接する。

(2) 学校課題の克服や解決に向け、共通理解・相互協力のもとで組織的、継続的な教育活動に努めるとともに、常に研鑽に励み、自己の専門性を高める。

(3) 危機管理の徹底と学習環境の整備を心がけ、安全で安心できる学校づくりに励む。

(4) 保護者や地域社会との連携及び協働により、その願いを知り、教育課程の中に実現する。

5　本年度の重点事項

(1) 組織的な学校運営

①職員全員が参画意識を持ち、共通理解・共通実践に取り組む。
②協力・協働の組織づくり
を目指し、多忙化改善の取組を推進する。

(2) 学力向上（授業改善）

①「授業を鍛える。授業で鍛える。」　教科の見方や、その良さを伝え、学びの価値や意味に迫る、実践的な学校研究を推進する。
②「参加・協同・成就」　授業の見通し、学び方、ゴールの姿を共有する。
③授業に生きる家庭学習のあり方を模索し、学習習慣の定着を図る。

(3) 心の教育の推進

①協同的な学習や体験を通し、実社会で必要とされる態度、資質や能力の向上を図る。
②道徳教育の実践研究の成果をもとに、生き方についての自覚を促し、深めるとともに、特別活動等との連携を図り、道徳的な態度や実践力を高める。
③保護者と連携しながら、一人ひとりの状況や特性に応じたきめ細やかな指導を行う。

(4) 体づくりの推進と安全指導の徹底

①目的意識を持たせ、心身の発達にふさわしい活力ある部活動運営に努める。
②保護者、地域とも連携し、交通ルールやマナーの徹底を図る。
③ネット環境下でのゲーム等への関わり方も含め、より良い生活習慣の定着を図る。
④安全に関する教職員研修を推進し、危機対応力の向上を図る。

(5) 家庭や地域社会との連携

①学校運営協議会の設置を機に、地域との連携・協働をさらに推進する。
②地域社会の一員としての態度の育成や、キャリア教育の充実を図る。
③各種たよりやＨＰ等を通して保護者や地域への情報提供に努める。